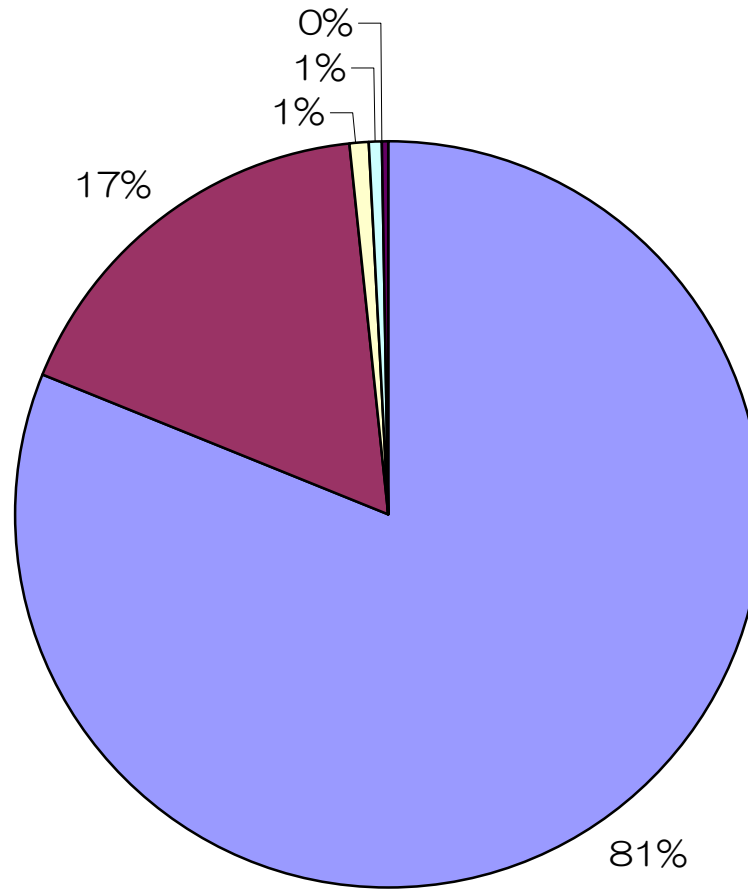


2007年首都圏統一帰宅困難者 対応訓練 参加者アンケート

2007年11月17日実施

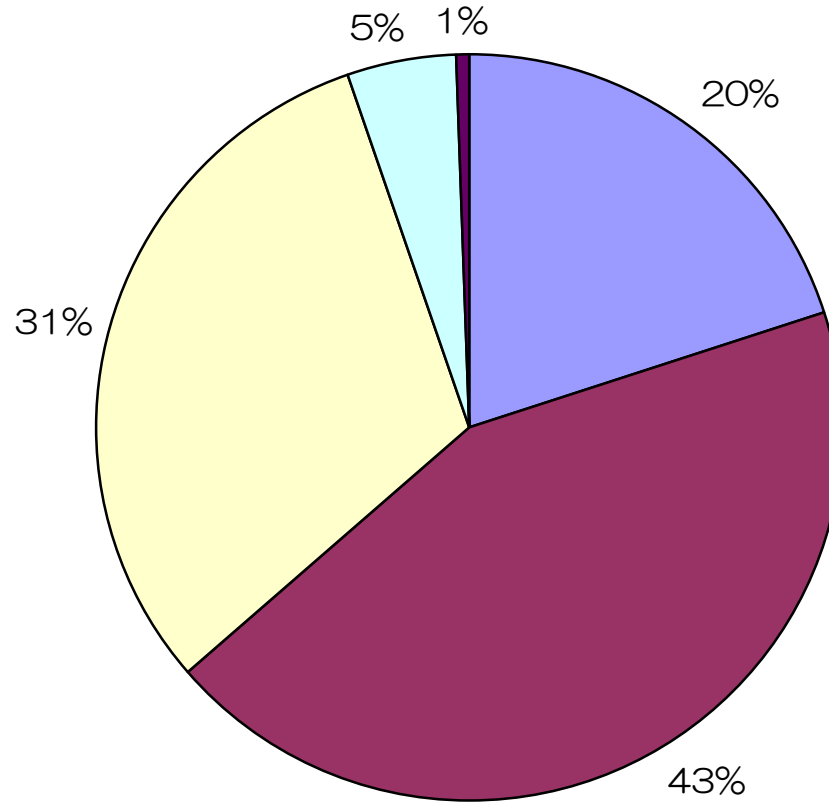
1355人中1105人の回答
(回収率82%)

1. この訓練に参加して、意義がありましたか？



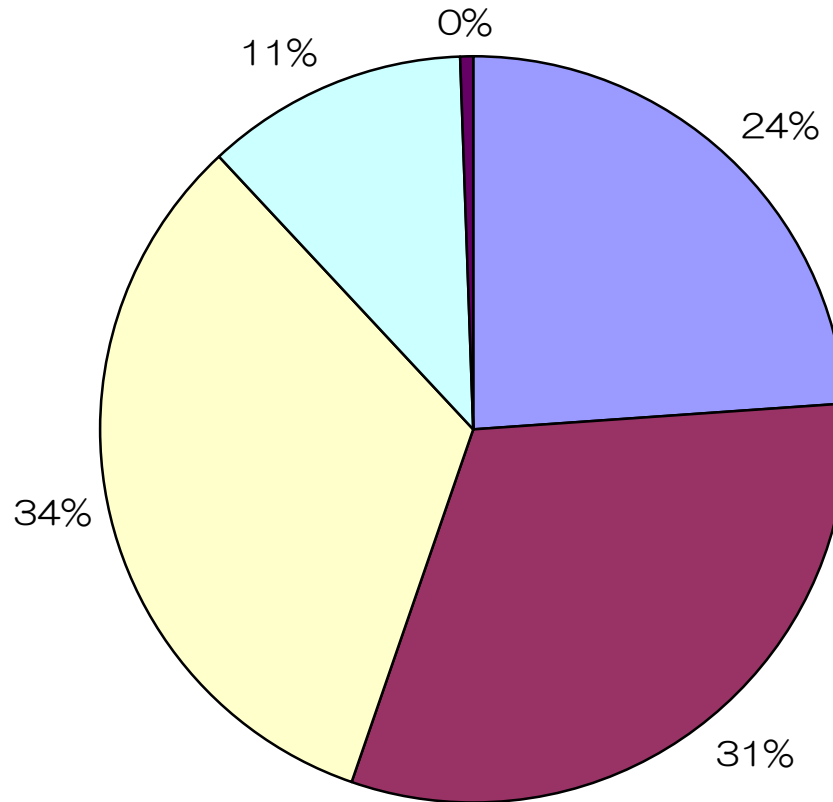
■①とても意義があった。 ■②少し意義があった。 □③あまり意義がなかった。 □④全然意義がなかった。 ■⑤無回答

2. 訓練参加後の疲労度をお聞きします。



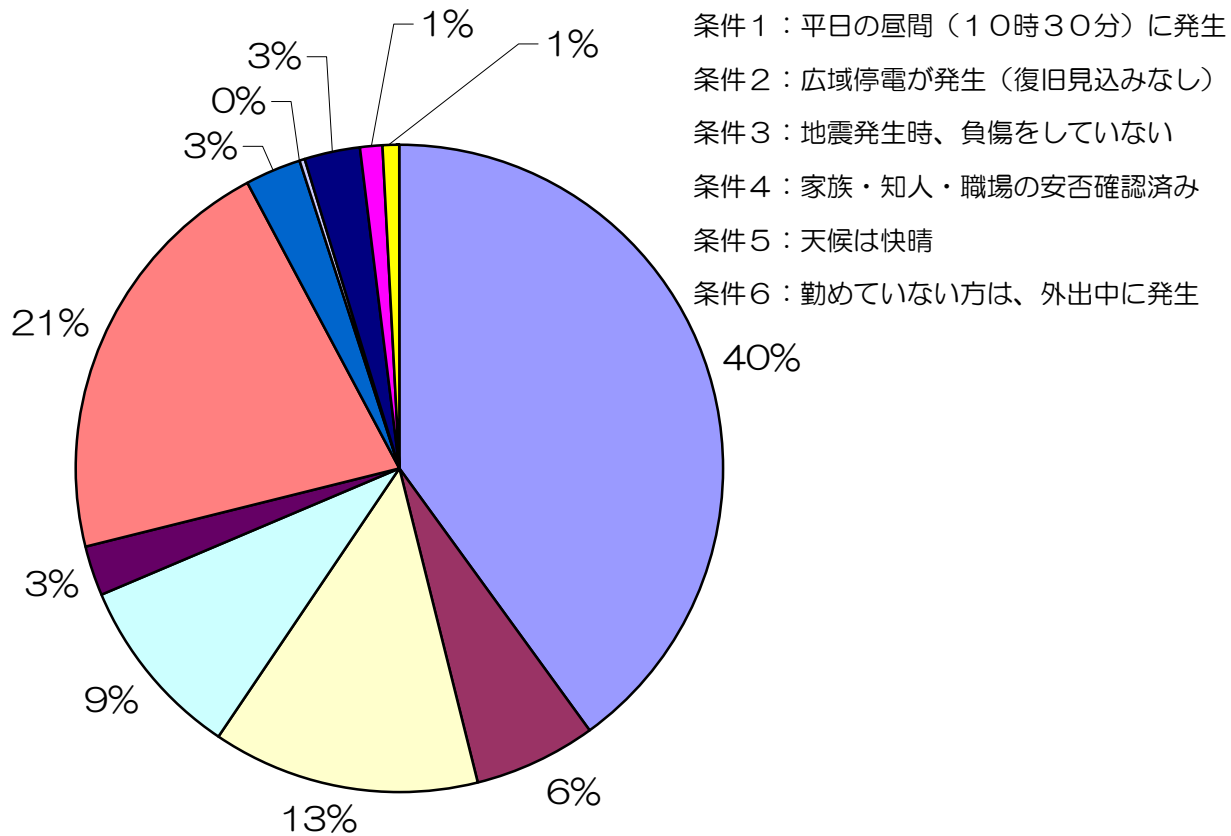
■①昼食AS(約10分)で疲れてしまった。 ■②ゴール地点AS(約20分)で疲れてしまった。 □③まだまだ歩ける(20分)以上もOK □④その他 ■⑤無回答

4. 帰宅困難者になってしまった場合は、最も欲しい情報は何ですか？



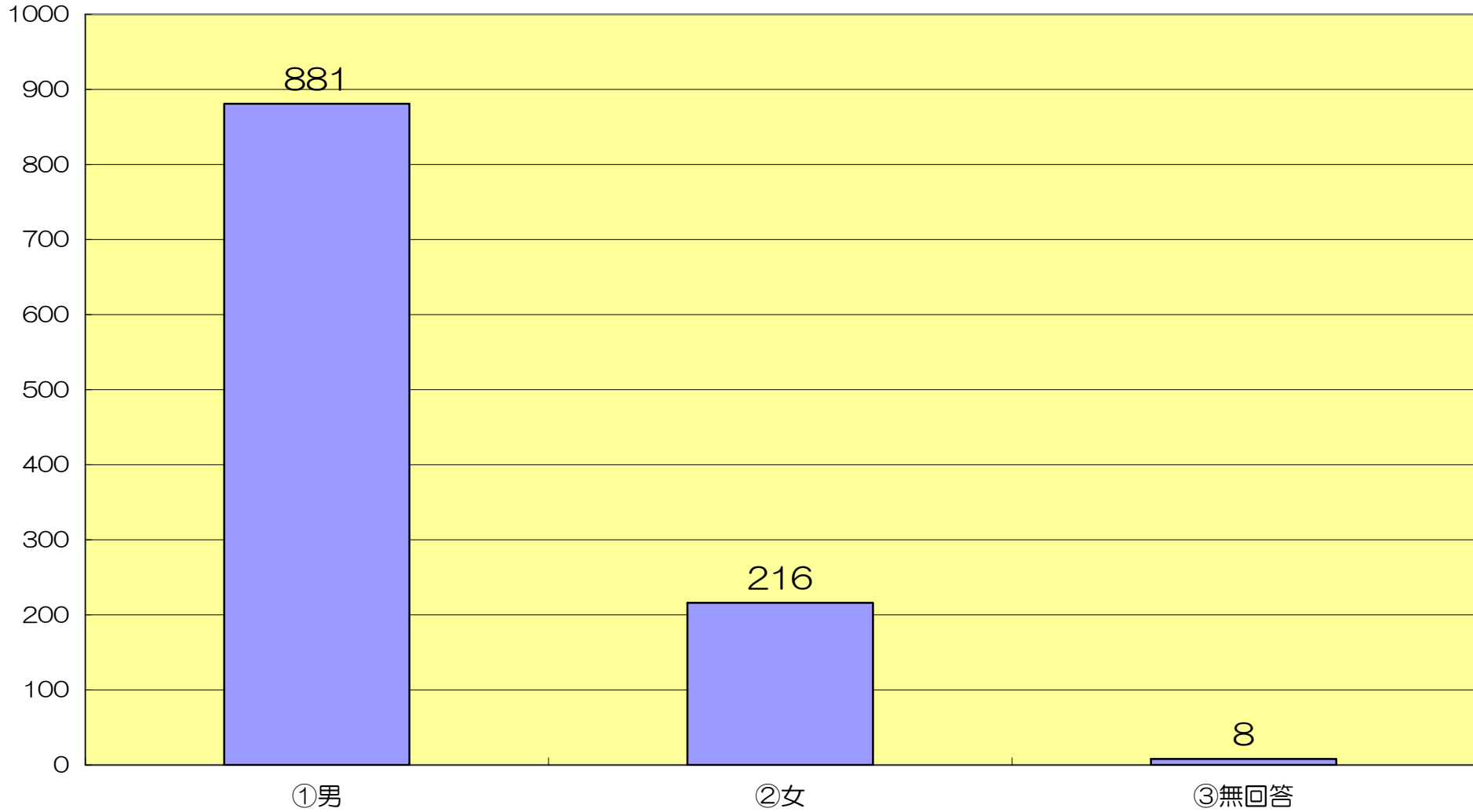
■①道路情報（ロードマップ・地図情報） ■②沿道被害情報（帰り道の被害情報） □③支援拠点（ASなど）設置情報 □④交通機関復旧情報 ■⑤無回答

5. 実際の震災時、全ての交通機関が途絶した場合、下の条件を考慮し、次の項目で一番最初にどのような行動をとりますか？



- | | | | |
|-----------|------------|----------------|----------|
| ①徒歩で自宅に帰る | ②最寄の駅に行く | ③会社・学校へ帰社・帰校する | ④その場に留まる |
| ⑤わからない | ⑥近くの避難所へ行く | ⑦コンビニエンスストアに行く | ⑧金融機関へ行く |
| ⑨近くの公園に行く | ⑩その他 | ⑪無回答 | |

6. 性別



7. 年齢

